



～2026-27 年度主題～

国際会長 ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィック (NOR)

"Waking the Sleeping Giant with Blue Music"

アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン (THA)

"Awaking the Asia Pacific with Blue Music"

東日本区理事 山下 真 (十勝 C) 「挑戦なくして進化なし」～響け 挑戦の Blue Music～

かながわ部長 佐藤 節子 (厚木 C) ～一緒にワイズの未来を響かせましょう～

クラブ会長 今城 高之 “あなたの『やりたい!』が誰かの笑顔に”

今月の聖句

「よく言っておく。この最も小さな者の一人にしたのは、すなわち、私にしたのである。」

マタイによる福音書 25 章 40 節

10 月本例会

日時 10 月 30 日 (金) 17:30～

場所 かけはし都筑

司会 森山真治 受付・報告 今城宏子

～議事次第～

1. 開会点鐘
2. ワイズソング・信条唱和
3. 今月の聖句と祈祷
4. 会長挨拶
5. 協議・検討事項
 - ✓ You & I コンサート振り返り
 - ✓ 今年末までの行事予定
 - ✓ 今年度の卓話予定
 - ✓ 月別役割分担表の確認
 - ✓ その他
6. 各種報告
 - クラブ・部・区
 - YMCA 報告
7. Happy Birthday
 - 10/3 今城宏子
 - 10/21 鮫嶋幸和子
8. アピール・スマイル
9. 閉会点鐘

《巻頭メッセージ》

今城 宏子



今年の私の誕生日の朝日新聞「ひととき」に「最上級のおめでとう」という投稿が載っていました。70代のご婦人で昨年、大病を患い、また再発が判明、これから入院治療を受けられる状況の中。そこにお孫さんから「お誕生おめでとう!・・・」というメッセージが届いたということです。その方は「目がパッチリと開いてしまい」、「お誕生日おめでとう」でなく「お誕生おめでとう」という表現に「すっかり魅了されてしまった」と書かれています。優しい若者に成長したお孫さんからの祝辞を夫様と共有し、励まされ、治療に向けて「気持ちがいくぶん、やわらいで軽くなった」と締めくくられています。

この方の治療が順調に進み回復されますよう祈らずにはられませんでした。

そして私も、ハッとしました。お誕生そのものが神様の奇跡の贈り物!命を授かったこと、ここまで無事に生かされてきたことを感謝する日が誕生日。神様に見守られて、多くの方々に支えられてきたことに感謝するばかりです!

昨年の巻頭言担当も10月号で、金木犀のことを書きましたが、もう一度金木犀のこと。今年は気候のせいか例年より2週間ほど早い満開でした。そのため秋の長雨、それも豪雨に打たれて香りもろとも消えてしまい、ガッカリしていました。ところが先日、あのかぐわしい香りが漂ってくるのに気づいてマンション周辺の樹を見ると金木犀が再びほぼ満開ではありませんか!二度咲き?! 神様の不思議な恵みに驚かされ、生命の力強さを感じました。

9月の巻頭言で、鈴木恭子さんが「80歳から創めるキリスト教」という本を紹介して下さいました。早速購入して読んでいます。80歳を超えても何歳になっても気づかされることだらけです。二度咲きではありませんが、何度でも神様の愛に気づかされて感謝して歩んでいきたいと思います。

(完)

(9 月例会実績)

例会出席	13 名	在籍会員数	16 名
メンバー	7 名	月刊出席者数	14 名
ビジター	2 名	メーキャップ	2 名
ゲスト	4 名	月間出席率	100%

2026 - 27 年度クラブ役員

会長 今城 高之
 副会長 鈴木 茂
 書記 今城 宏子
 会計 鈴木 恭子
 直前会長 坂口 直樹
 監事 辻 剛

*"To acknowledge the duty that accompanies every right"***《会議報告》**

辻 剛 記

横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ

2026年9月度本例会報告

日時：2026年9月25日（金）17:30～

会場：かけはし都筑

司会：鈴木 茂 受付・報告：辻 剛

出席：三木、鈴木 K・S、今城 H・T、辻 Ts、
坂口、森山（Zoom）

ゲスト：田園江田教会関係者

神吉信幸、酒井 優、小林保、崎田克己

ビジター：為我井輝忠、千葉裕子

1. 開会・会長挨拶

会長の開会点鐘に続き、ワイズソングとワイズの信条を唱和。森山担当主事による今月の聖句は、マタイによる福音書第7章8節「だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる」であった。

会長挨拶では、7月から会長に就任したことに触れ、風邪で療養中の森山担当主事の早期回復を祈念した。また、本日の卓話者である小林保氏との以前からの交流について紹介し、今後の行事として、10月24日のYou & I コンサート、10月17日の横浜 YMCA チャリティラン、クリスマス、新年の行事などについて説明した。

2. 卓話「キリスト者としてのゴッホ」

講師は小林保氏。演題は「キリスト者としてのゴッホ～南仏編＝孤独・絶望から希望・再生へ～」。小林氏は1951年生まれ。上智大学卒業後、日本通運、ベルギー日本通運などを経て、ブリュッセルやバンコクで旅行会社を経営し、2016年に帰国された。

- ゴッホは1853年、オランダのプロテスタント牧師の家庭に生まれ、幼少期からキリスト教の価値観に囲まれて育った。青年期には聖職者を志し、ベルギーの炭鉱地帯で貧しい労働者のために伝道活動に献身したが、過度な自己犠牲などが教団の方針と合わず、伝道師を解任された。この経験や宗教的な挫折は、後の芸術活動にも深く影響したと考えられる。
- ゴッホは宗教画をほとんど描かなかったが、「種まく人」などの作品には、労働や自然を通して聖書の教えや精神性を表現する姿勢が見られる。また、日本の浮世絵、とりわけ歌川広重の作品から強い影響を受け、明るい日差しと色彩を求めて南仏アルルへ移住した。

- アルルでは、画家たちが共同で創作する場をつくろうと、ゴーギャンと約2か月間共同生活を送った。しかし、経済的な事情、絵画に対する考え方や価値観の違い、弟テオの婚約による経済的支援への不安などから関係が悪化。1888年12月23日の決裂を経て、ゴッホの左耳切り落とし事件が起きた。その後も精神的に不安定な状態が続き、悲劇的な最期を迎えることとなった。
- 講師は、「ローヌ河の星月夜」「ひまわり」「夜のカフェテラス」などの作品を取り上げ、孤独や不安、祈り、自然の静寂といった心象風景について解説した。ゴッホの作品をキリスト教的な背景から読み解くことで、その絵画に込められた内面の葛藤と希望を考える貴重な機会となった。

3. 協議・報告事項

今後の行事について、かながわ部大会（10月11日）、横浜 YMCA チャリティラン（10月17日）、クラブ事務例会（10月13日）、You & I コンサート（10月24日）、本例会（10月30日）などが確認された。チャリティランでは当クラブが受付を担当する。また、YMCA 関係では11月3日に北 YMCA バザーが予定されている。最後に、9月27日に誕生日を迎える森山真治氏を祝福し、閉会点鐘をもって例会を終了した。



ゴッホの話を聞き、プロヴァンスに思いを馳せ、地中海料理で懇親を深めました。

《報告》 第 30 回かながわ部大会 2026

日時 2026 年 10 月 11 日 (日) 15:00～

場所 湘南とつか YMCA

参加者 山下東日本区理事、小林次期理事、榎本区書他東日本区関係者、その他ビジター、かながわ部各クラブ会員、ミュージカル出演者等 42 名

第 1 部 部大会

坂口部書記の司会、佐藤部長の開会点鐘で開会、引き続き、部長方針、主題等についての紹介があった。ワイズソング、ワイズの信条唱和の後、森山部担当主事の聖書朗読と感話、祈禱が行われた。

次いで、Blue Music アンバサダーを自認される山下理事より、かながわ部に対する期待、東日本区の今後に対する抱負などが語られた。

第 2 部 ユースアクションプログラム活動報告

ワイズ東日本区が実施する「ユースアクションプログラム」(SDG s 活動に取り組むユースの活動を支援するプログラム)で昨年度の支援対象となった一般社団法人 Reaching Zero-Dose Children の代表 片桐碧海(カタギリ アオミ)さんを招いて活動報告を伺った。片桐さんは、国際協力に関心をも医療・公衆衛生の大学生や大学院生を中心に、2023 年にこの活動を開始し、2025 年 2 月に「一般社団法人 Reaching Zero-Dose Children」として、正式に法人化した。

※同法人の詳細については以下参照：

<https://www.reachingzdc.org/story/>

今回の報告は、2024 年にワイズ東日本区の支援金を原資に実施したアフリカ・ガーナ訪問の際の活動に関するもので、若い医療関係者が行う国際協力活動の意義についての理解を深めることができた。ワイズとして、今後とも何らかの形で、ユースが行うこのような活動への支援に一層取り組むことを考えたいと思った。

※Zero-Does Children = ワクチンをはじめとした基本的な医療にさえアクセスできず、防げたはずの病気で命を落としている子どもたち

※講演終了後、ガーナの仲間たちによる手作りのポーチ、トートバッグなどを販売した。

第 3 部 ミニミュージカル上演

大和クリエイティブクラブの会友竹田美奈子さん率いる「クリエイティブ・アーツ・トウキョウ」による、「ミュージカル ニュージーズ」が上演された。19 世紀末のニューヨークを舞台に、新聞販売員の少年たちが待遇改善のストライキを起こして大新聞社と戦う、といった物語をディズニーが制作した作品の一部が演奏された。

※記念撮影の後、18:00 より場所を移して懇親会を開催。24 名が参加。

Blue Music について熱く語る山下真
東日本区理事



北YMCA 便り

横浜北 YMCA 健康教育部 宮澤仁



1 横浜北 YMCA 健康教育部

活動報告と今後の取り組み

横浜北 YMCA 健康教育部 宮澤仁

朝夕の風に涼しさが感じられ、スポーツなど取り組むのに心地よい季節となりました。横浜北 YMCA 健康教育部の9月の活動報告と今後の取り組みについてお知らせします。

6月から9月にかけて実施した「YMCA ウォーターセーフティキャンペーン」が終了しました。期間中は、着衣泳体験会や水泳の体験会などを通して、水辺での事故から命を守るための知識や対処法を学ぶ機会となりました。一人ひとりの命を大切にするというYMCAの思いを伝える大切な取り組みとなりました。

9月末には、水泳や体操などの通年プログラムで、日頃の練習の成果を発揮する進級テスト（ワッペンテスト）を実施しました。子どもたちは、新しいワッペンの獲得や目標の達成を目指し、緊張感のある中でも真剣な表情でテストに挑戦しました。合格して喜びをいっぱいに表す姿や、思うような結果が出ずとも「次こそ

は！」と気持ちを切り替えて練習に励む姿など、一人ひとりの成長が感じられました。

11月3日には、国際・地域への支援につなげるチャリティーイベント（バザー）を実施します。ご参加いただく皆さまが楽しみながら、社会や地域とのつながりについて考える機会となるよう準備を進めてまいります。

横浜北 YMCA 健康教育部では、これからも子どもから大人まで、地域の皆さまが安心して集い、学び合い、成長できるプログラムを展開してまいります。



《TKB 報告》9月のお仕事会では、10月と11月のカードを作りました。10月（左）はラッコ、11月（左）はフクロウです。子どもたちやお年寄りに喜んでもらえるような絵柄で、かつ、折り紙で作れるものを探すのは容易ではありません。クラブのメンバーではありませんが、TKBの仲間ではあるが、彼女の頭と指先から織りなされるのが毎月の絵柄となります。皆さんの中で、これといった特別な折り紙をご存じだったら是非教えてください。お願いします。



第14回目を迎える、当クラブの年中行事、YOU&I コンサート 2026 が10月24日（土）に開催されます。会場は、横浜市営地下鉄センター南駅から徒歩からほど近い「都筑公会堂」で、初回から続けて使ってきた懐かしい場所です。去年は公会堂の改装工事により、別の場所で行いましたが、今回また戻ることができました。演奏は、1回目より続けて参加して下さった「横浜室内合奏団・歌劇団」の皆さんです。是非ご来場ください。（P6にプログラムを掲載します）

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

《会議報告》 2026 年 10 月度事務例会

日時：10 月 13 日（火） 17:30～19:30

場所：夢カフェ

出席：今城 T・H、坂口、鈴木 K・S、辻 Ts、森山

開会点鐘、会長挨拶に続き、以下の討議を行った。

1. 2026 年 You&I コンサート準備状況

1) 諸手続の進捗状況と今後の進め方。

- ・公会堂との事前打ち合わせ：実施（誘導員 4 名決定）
- ・後援の取り付け：実施済み
- ・次年度の進め方について、終了直後に後援行事数量報告提出、次年度の後援承諾取付け、次年度の会場予約を行う必要がある。次年度実施については原則開催することとした。

2) 広報活動実施状況

- ・10/8 付け「タウンニュース」港北版に掲載（北 YMCA の斡旋による）
- ・神奈川新聞に掲載予定
- ・10 月第 1 週にセンター南周辺 1500 戸に廣田商事のポスティング実施
- ・当日、Itscom「地元ニュース」の取材がある予定。

- 3) 予約状況とチケット売り上げ状況
北 YMCA、NET 予約共に、ごく少数。
販売分チケットの精算を行った。
 - 4) 開催当日の役割分担等について
別表にて役割分担および作業手順の確認を行った。
 - 5) 当日の昼食・交流会を公会堂 2F 会議室で開催。司会担当を決定。
 - 6) 打ち上げ懇親会について
ヴァンサンを会場に 20 名予約。
会費 3,000 円。クラブ、運営委員会、YMCA を中心。
適宜他クラブワイズに声かけをする。
担当：鈴木 S
- ### 2. 例会卓話者の選定、依頼について
- 3 月、4 月については決定済み。
11 月、2 月の卓話候補者に依頼する。
- ### 3. 通常のクラブメンバー役割分担について
- （例会司会、受付・記録担当、巻頭言、行事記録）変更等を行った。改訂版を作成の上、メンバーに周知する。
- ### 4. 「かながわ部報第 1 号ハイライト」の動画を視聴した。作成者坂口ワイズに拍手！

今城 H 記



《トピックス》おねがいしま～す！

クラブ恒例となった、都筑区社協の「赤い羽根街頭募金」に今年も協力。10 月 5 日、午前中の 1 時間だけでしたが、センター南駅前広場で平均年齢 85.3 歳の 3 名が声を上げました。社会環境の変化とでもいうのでしょうか、行き交う人の視線は専ら自身のスマホに向けられており、募金箱への関心はとても少なく、1 時間の募金者は 6 名ばかり。少し寂しいものがありました。世界で他に類を見ない「街頭募金」のやり方が果たして今後も続けて行けるのか。教育や制度改革でより多くの人に参加できる募金方法を作りだすことが望まれると思われたひと時でした。一仕事を終え、社協スタッフの方々と記念撮影をしました。（TI）

《金木犀ミニインフォ》（Google より）

キンモクセイの花言葉は「謙虚・謙遜」：小さい花が控えめに寄り添いあって咲く姿に由来します。「気高い人」：強く高貴な香りが漂うことや、潔く花を散らす様子に由来します。

「真実」：遠くまで届く強い香りで、姿を見る前に、そこに存在していることが分かることに由来します。「陶醉」「初恋」：甘く魅惑的な香りに酔いしれる感覚や甘酸っぱい記憶を連想させることに由来します。（HI）





《YMCA フェスタ》 9月23日（秋分の日）に湘南とつか YMCA で行われた 2026 年度横浜 YMCA フェスタには大勢のワイズメンバーも参加し、それぞれの役割を果たしました。YMCA フェスタは、YMCA の会員とその家族、知人・友人などが参加して、様々なプログラムに参加して楽しみ、また YMCA への理解を深めるために行われるものです。“ワイズメンズクラブかながわ部” 普段実施している「絵本読み聞

かせ」のコーナーを設け、子どもたちやその家族に、絵本の読み聞かせを行いました。いろいろなプログラムの中でも、ギターグループのリーダーたちが中心となり「キャンプソング」を歌ったり、健康指導などがあり、最後には豪華賞品が用意された「ビンゴ大会」で大人も子ども藻大いに盛り上がり半日のフェスタを終えました。

主催 You & I コンサート運営委員会
 NPO法人 アーモンドコミュニティネットワーク
 NPO法人 みんなの家
 NPO法人 アスガワ
 NPO法人 えた橋能ホム
 横浜つばさウィズメン&ウィメンズクラブ
 横浜YMCA

後援 横浜市教育委員会
 横浜市都筑区
 横浜市都筑区社会福祉協議会

第14回 You & I コンサート



～あなたとわたし、
障がい児・者とともに～



～ご挨拶～

本日は「第14回 You & I コンサート」にご来場いただき、誠にありがとうございます。

地域の誰もが気軽に楽しめるクラシックコンサートを目指し、本公演がスタートしたのは東日本大震災が発生した2011年7月のでした。以来14年間、コロナ禍による中断を乗り越え本年を迎えられましたのは、ご来場くださる皆様のおかげと感謝と、初回より素晴らしい演奏を届けてくださった佐藤大祐代表理事の「横浜室内合奏団・歌劇団」の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

障がいのある方々小さなお子様も含め、誰もが自分らしいスタイルで音楽を楽しむ場を目指してまわってきた歩みも、今年7月で14回目を迎えました。

また本コンサートでは、これまで東日本大震災の復興支援をはじめ、ウクライナ、パレスチナ、ミャンマーなど、困難な状況下にある世界の人のやう子たちからの支援を呼びかけてまいりました。今回お寄せいただいた募金は、横浜YMCAを通じて各団体協賛力・支援事業に役立てられます。

日時	2026年10月24日（土） 14:00（開演）
開催地	都筑公会堂（センター南・南駅徒歩6分）
演奏会	横浜室内合奏団・歌劇団
曲目	イタリアの風 / ストラヴィンスキー タイスの瞑想 / J. マスネ ブリンク・ブランク・ブルンク / L. アンダーソン 星に願いを / H. パーラワー 水上の音楽 ホーンパイプ / G.F. ヘンデル レミゼラブル 夢破れて / C.M. シェーンベルグ アラジアンメロデー / A. モンティ チャルダッシュ / N. モンテペ ～休憩～ 歌劇「アリアドネ・ナポリ」小岩悦夫 佐藤大祐 主演

2026年10月24日 You & I コンサート運営委員会

このコンサートは、横浜市都筑区社会福祉協議会による「ふれあい楽成会」ならびに横浜YMCA「チャリティ・ラン支援会」の協賛をいただきたくまわっています。

[illegible]

▽これまで長年にわたって利用してきた編集ソフトがサービスを中止するとのアナウンス。マイクロソフトさん、御無体な！と言いたところだが致し方なし。真っ当な解決策としてWORDを使って見たが馴染めない。今号の出来が悪いのはその結果とご理解いただきたい▽いいよ、今年のYOU&Iンサートが間近に迫った。十四回目になるがドキドキ！ワクワク！上手く行くはずだが・・・▽秋の風を感じるようになったと思ったら、教会でもクリスマスのお話が始まった。ワイズも同様、一息着く間もないこの頃だが、当方が歳を重ねスローになったからか？▽例会の卓話の充実を図りたい。3月には現役の南極探検隊員が卓話をしてくれる。皆様も是非ご参加ください。いい講師がおられたらご紹介ください。（編集子）

(編集後記)